

AMR対策臨床セミナー

「抗微生物薬適正使用の手引き 第三版」

解説編

日本の薬剤耐性(「薬剤耐性(AMR)対策アクションプラン(2023-2027)」では、「2027年までに人口千人あたりの一日抗菌薬使用量を2020年の水準から15%減少させる」「2027年までに人口千人当たりのカルバペネム系の一日静注抗菌薬使用量を2020年の水準から20%削減する」などの成果指標が定められています。

「抗微生物薬適正使用の手引き」は、適正な感染症診療にかかわる指針を明確にして、抗微生物薬の適正使用を推進していくことを目指して作成されました。適正な感染症診療が広がることで、患者に有害事象をもたらすことなく、抗微生物薬の不適正使用を減少させることができると考えられます。

第二版の内容は、主に外来診療での適正使用に関するものでしたが、第三版では、入院患者における抗微生物薬適正使用に関する項も追加しています。手引きの内容は、抗微生物薬の適正使用の概念の普及、推進を遂行するために欠かせないものであり、全ての医療従事者に理解していただきたいと考えています。

今回は、手引きの内容を5回に分けてセミナーを開催します。適切に抗微生物薬を使用するための基本的な考え方について解説し、患者診療に役立てることができる内容となっています。

第1回 「入院患者の感染症に対する基本的な考え方」

講師: 田頭 保彰、谷崎 隆太郎

2024年7月13日(土) 13:30-15:00

▶会場:TKPガーデンシティPREMIUM名駅西口 3F アルタイル オンライン配信あり

第2回 「一般外来における成人・学童期以降の小児」

講師:山本 舜悟

2024年8月3日(土) 13:30-15:00

▶会場:未定(大阪中心エリア) オンライン配信あり

第3回 「一般外来における乳幼児」

講師:宇田 和宏

2024年10月5日(土) 13:30-15:00

▶会場:未定(東京中心エリア) オンライン配信あり

第4回 「入院患者の感染症で問題となる微生物について vol.1」

講師:狩野 恵彦、早川 佳代子、牧野 淳

2024年11月2日(土) 13:30-15:00

▶オンラインライブ配信

第5回 「入院患者の感染症で問題となる微生物について vol.2」

講師:篠原 浩、田頭 保彰、西村 翔

2024年11月30日(土) 13:30-15:00

▶オンラインライブ配信

● 各セミナーは開催終了後、当センターe-Learningサイトにて順次配信 ●

お問い合わせ



国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院
AMR 臨床リファレンスセンター
Antimicrobial Resistance Clinical Reference Center
(厚生労働省委託事業)

e-mail amr@hosp.ncgm.go.jp